

おだがいさま

ODAGAISAMA

117号
令和7年
4月1日発行



みんなで



食べて



伝えて



学んで

TOPICS

地域福祉活動の紹介 ～地域づくりは交流から～

私たちの住む鶴岡市内の各地域では、みんなが暮らしやすい福祉のまちを実現するために、サロン活動や福祉学習が行われています。

今号では「地域づくりは交流から」をテーマに、児童・生徒と地域の方々との世代間交流を取り入れた活動を紹介します。

地域福祉活動の紹介

～地域づくりは交流から～

／ 語って 歌って つながって 運動してと盛りだくさん！

こばえちゃお茶のみサロン



第6学区大塚町

生徒たちと笑顔で交流

大塚町の住民交流の場である「こばえちゃお茶のみサロン」では、鶴岡中央高校総合科の生徒が企画・準備した介護予防体操やレクリエーションを実施し、高校生との交流で参加者は笑顔とパワーをもらっていました。他にも、大塚町に住む鶴岡第一中学校の生徒とのそば打ち交流なども継続的に行っています。

／ 月1回10年間100回以上継続中！

浜べの会



交流で広がる見守りの輪

湯野浜地区の婦人会主催の地域サロン「浜べの会」では、湯野浜小学校の児童とイベントでの交流や、学校が長期休みの時にはコミセンを利用している児童が会に参加しやすい環境を整えるなど、地域交流が盛んに行われています。参加者は児童の元気でかわいらしい姿を見て楽しんでおり、児童も地域の方々との交流を通じて、様々な経験をj得ているようです。このような会が継続されることで、顔なじみの関係が築け、参加者同士や児童が地域内外でお互いに見かけた際には、挨拶やお話が弾むなど見守りにもつながっています。

湯野浜地区

／ 児童の可能性を温かく後押し！

たいようの会



交流を通じて育む福祉の意識

上郷地区では、上郷小学校との関わりや交流の機会を多く設けています。高齢者会食交流会の「たいようの会」では、夏休みにコミセンを利用している児童や小学校3年生とのふれあい交流会を行っています。会食の際に一言メッセージを添えたり、懐かしい曲の合唱で始まる企画を行ったりと、児童の発表の場にもなっています。

また、上郷小学校の福祉学習では、ユニバーサルデザインを地域の方と一緒に学ぶ授業や、認知症サポーター養成講座を行うなど、地域の一員としての支え合い活動を広げています。

上郷地区

交流を通じて育む 思いやりの心 /

夏休み体験教室



羽黒手向地区

地域の絆が深まる交流

羽黒手向地区自治振興会地域福祉部と羽黒福祉センターは、手向地区に住んでいる児童を対象に「夏休み体験教室」を実施しました。地域の方々が集う場である地区の地域活動センターを活用し、学びを後押ししてくれる地域の方々や羽黒町身体障がい者福祉協会と一緒に福祉を学び、ポッチャ体験や、流しそうめんを通じて児童と地域の方との世代間交流が図られていました。

ポッチャ体験では、参加者同士がお互いに刺激を受けながら一緒に行くことで自然と笑顔があふれ、児童からは「おもしろかった、またやりたい」との声が、大人からは、「ポッチャは何回もやることで楽しくなってきた」「子どもとあまりしゃべる機会がなくなっていたから、このような企画はよかった」などの声があがっていました。

地域の事業を通じて地域・人を知る /

サマーボランティア活動



櫛引地区

ボランティアを通じた学びと交流

櫛引福祉センターが企画する「サマーボランティア活動」は、櫛引地区の小学4年生から中学3年生までを対象に毎年内容を工夫しながら開催しています。今年度は、NPO法人「明日のたね」を招き、ハザードマップを活用しながら、いざという時に自分と家族を守るための防災行動を、地域の子育てサポーターと共に学びました。日常にほんの少し防災の気持ちをプラスする防災ワークや、災害時を想定しポリ袋を使った調理実習を通じて、普段の備えや意識の醸成につながっていました。

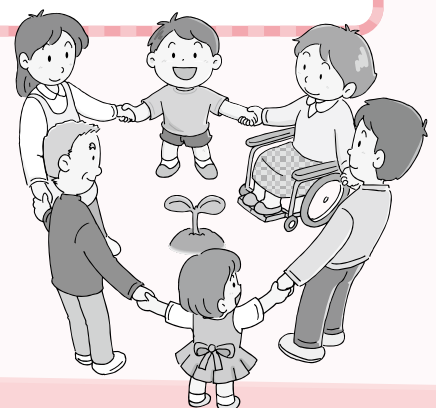
また、年に複数回開催されている認知症カフェ「きてみっちゃ屋」にボランティアで参加した児童・生徒は、参加者から地域の文化や伝承の成り立ちを教わる機会となりました。参加者からは、「次回も参加したい」という声が多くあがっていました。

取材
後記



今号では、地域の中で多世代が交流し一緒に遊んだり学んだりする地域福祉活動を紹介しました。家族のかたちや働き方が変わり、地域で自然に交流する機会が減り、孤立する人が増えている現在では、こうした交流の場は、互いに助け合う心を育て、みんなが暮らしやすいまちづくりのきっかけとなるのではないのでしょうか。

今後も鶴岡市社会福祉協議会では、地域に合った交流を大切に、支え合い活動を広げるために関係団体や地域の方々と協力していきます。



令和6年度 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動

ご協力ありがとうございました～運動結果並びに配分のご報告～

鶴岡市内の募金総額と内訳

戸別募金	15,473,807円
街頭募金	297,300円
学校募金	475,682円
法人募金	879,000円
職域募金	979,465円
イベント募金	70,200円
その他募金	652,427円
合計	18,827,881円

共同募金の使いみち

◆**県共同募金会へ送金 15,263,881円**
令和7年度に、福祉団体、NPO法人、福祉施設等が取り組む子育てや障がい者支援に、また、市社協が推進する支え合い活動やボランティア活動等の地域福祉活動に配分されます。

◆**歳末たすけあい配分 3,564,000円**
市内の経済的に支援を必要とする世帯(392世帯)、児童養護施設の入所児童・生徒に配分しました。



街頭募金へのご協力ありがとうございました

情報掲示板

鶴岡福祉バス予約会のお知らせ

(令和7年7月～令和8年3月分)

鶴岡福祉バスを予約するための予約会は
事前申込が必要です。

- 受付期間** 令和7年5月1日(木)～5月14日(水)まで
9:00～17:00(土日・祝日を除く)
※受付順番によって優位になることはありません。
※FAXや郵送での受付も可能ですが、土日の受付は翌平日のご連絡になります。
- 対象期間** 令和7年7月～3月
(期間内で1団体1回の予約ができます)
- 利用対象** 旧鶴岡市区域に住所を有する団体
- 予約会日時** 5月20日(火) 10:00～12:00
- 予約会会場** 鶴岡市社会福祉協議会 本部事務局
(鶴岡市山王町13-26)
- 申込み・問合せ**
鶴岡市社会福祉協議会 総務課
福祉バス担当
TEL 26-7815 FAX 26-7837
(申請書は同所にあります)

令和7年度「ふれあい福祉相談」のご案内

- 職員による相談**
日時：月～金曜日(祝日を除く) 8時30分～17時15分
場所：各福祉センター(問合せ先 ページ下段に記載)
- 巡回弁護士相談(上半期4月～9月) 無料・要予約**

4月16日(水) 10:00～15:00	鶴岡福祉センター
5月21日(水) 10:00～15:00	羽黒福祉センター
6月18日(水) 10:00～15:00	鶴岡福祉センター
7月 9日(水) 10:00～15:00	櫛引福祉センター
7月23日(水) 10:00～15:00	鶴岡福祉センター
8月20日(水) 10:00～15:00	温海福祉センター
9月17日(水) 10:00～15:00	鶴岡福祉センター

※鶴岡福祉センターでの予約は地域福祉課(TEL26-9222)となります。
※相談は予約制となっており、各日程の1カ月前から予約を受け付けます。
※相談時間はお一人30分、相談料金は無料です。
※基本的に鶴岡市内在住の方、初回相談の方を優先しています。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます
(令和7年1月1日から令和7年2月28までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

- ◎**鶴岡福祉センターへ**
・社交ダンスふらみんご チャリティーダンスパーティー 様 10,000円
- ◎**藤島福祉センターへ**
・鶴岡ごはん日本一実行委員会 様 米 30kg
- ◎**羽黒福祉センターへ**
・匿名様 お菓子 14点
- ★**デイサービスセンターとようらへ**
・仲宮会 様 ウェス 12kg
- ★**高齢者福祉センターおおやまへ**
・森林牧場代表 佐藤 久一 様 サッカーボール 3個
- ★**はちもりへ**
・斎藤 泰秀 様 拡大読書器 1台、絵画 1点

★訪問介護事業所へ

- ・匿名様 30,000円
- ★**大山児童館へ**
・ブックオフコーポレーション(株)様 本 88冊
・明治安田生命保険相互会社 荘内中央営業部 様 トイレトレーニングペーパー 23個
- ★**鶴岡市鶴岡西部児童館へ**
・ブックオフコーポレーション(株)様 本 86冊
- ★**第四学区学童保育所、分館へ**
・ブックオフコーポレーション(株)様 本 各86冊
- ★**第二学区学童保育所へ**
・鶴岡「小さな親切」の会 様 ミニサッカーボール1組、バスケットボール1個

★櫛引地域の各保育園へ

- ・西荒屋若松会 様 タオル 25枚
- ★**デイサービスセンターくしびき、デイサービスセンターおおやま、特養おおやま、中央児童館へ**
・(株)ツルハホールディングス 様、クラシエ(株) 様 車椅子 4台
- ★**フードバンクへ**
・つるおか森の時間 様 食料品 20点
・カーブス鶴岡ミーナ店 様 食料品 104kg
・カーブス鶴岡大塚店 様 食料品 57.5kg
・ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 山形燦活動 様 食料品 93点
- ★**特別指定寄附(あつみ保育園へ)**
・森林牧場代表 佐藤 久一 様 サッカーボール 3個

おだがいさま

第117号
令和7年4月1日発行
発行部数 47,600部



編集・発行

社会福祉法人 **鶴岡市社会福祉協議会**

本部事務局 鶴岡市山王町13番36号

TEL 0235-26-7815

FAX 0235-26-7837

ホームページ <https://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター

地域福祉課 TEL 26-9222

生活支援課 TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114



広報誌「おだがいさま」は、赤い羽根共同募金配分金と社協会費を財源とし、偶数月に全戸配布でお届けしています。